

2023 年度 文部科学省事業「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」

共に学び、生きる共生社会コンファレンス
中国・四国ブロック「まるのつどい」(夏) 開催案内

～新しいパラスポーツを体験してみよう!～

1. 主催

国立大学法人愛媛大学、文部科学省

2. 開催期間

2023 年 8 月 21 日 (月) 13:00～16:00 (予定)

3. 会場

東温市ツインドーム重信体育館

詳細は HP (http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/syogai_gakusyu/conference/) に随時掲載。

4. 参加費

無料

5. 開催趣旨

2014 年の障害者権利条約の批准等を踏まえ、誰もが、障害の有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会の実現に向けて、障害者の地域における学びの場を全国的に整備することが急務であると言えます。

そこで、障害者の生涯学習活動の関係者を集めた「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」を、全国で開催しています。令和 4 年度は、全国 7 ブロック単位のコンファレンスを 10 箇所と県内コンファレンス 2 箇所の全 12 箇所で開催しました。コンファレンスでは、障害者本人による学びの成果発表、学びの場づくりに関する好事例の共有など、障害者の生涯学習活動に関する実践交流や研究協議を行い、障害理解や関係者の学び合いを促進し、生涯学習を推進する担い手の育成、障害者の学びの場の拡大を目指しています。

本学では、2019 年度より文部科学省から「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業」を受託し、障害者の生涯学習に関する取組みを進めており、中国・四国ブロックの事務局を担当しています。

障がい者、支援者、これまで障がい者とかかわったことのない方等、広い参加者を対象に、①障がい理解の促進、②学びの場の担い手の育成、③障がい者の学びの場の拡大を目的として、障がいについて共に考える機会にします。

6. 実施内容

まるのつどい（夏）

【テーマ】 新しいパラスポーツを体験してみよう！

【期日】 2023年8月21日(月) 13:00～16:00（予定）（対面＋オンデマンド配信）

【会場】 ツインドーム重信体育館

【参加人数】 付き添い者・開催関係者を含め50名様程度（予定）

【内容】 ◇会場に3ブースを設置

1. 視線入力装置を利用した野球（ピッチング、ストラックアウト）
サッカーのPK
バスケットボールのフリースロー体験
2. 視線入力装置を利用したeボッチャ
3. 愛媛県障がい者ICTサポートセンターによるeスポーツ関連ICT機器展示会

◇ファシリテーター：小松原 修氏（佐賀大学大学院学校教育学研究科 准教授）

・開会の挨拶・開催趣旨説明…荻田 知則氏

（愛媛大学 教育学部 教授 インクルーシブ教育センター センター長）

・来賓挨拶…福島 勇氏

（独立行政法人 国立高等専門学校機構 熊本高等専門学校 特命客員教授）

・来賓挨拶…小松原 修氏

（佐賀大学大学院学校教育学研究科 准教授）

・来賓挨拶…山中 亮氏

（愛媛大学 社会共創学部 准教授）

・来賓挨拶…株式会社ユニコーン様（パラスポーツ体験機材ご貸与元）

・来賓挨拶…愛媛マングリンパイレーツ所属選手の方々

・eスポーツ関連ICT機器展示（愛媛県障がい者ICTサポートセンター）

7. 申込方法

2023年8月6日（日）までに、下記申込みフォームからお申し込みください。

お申し込み期間内でも、定員に達し次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みをお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/12HdtxnfWiApPMHWvsOsEibEUmywGqS-PKA6LBI4yFHg/>

8. 事務局

共に学び、生きる共生社会コンファレンス 中国・四国ブロック事務局

愛媛大学教育学部 苅田知則研究室内

〒790-0855 愛媛県松山市持田町 1-5-22

愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター

電話：089-913-7884（平日 9 時 30 分～16 時 30 分）

FAX：089-913-7863

メール：maru.conference.eu@gmail.com

HP：http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/syogai_gakusyu/conference/